



被告人国選弁護報告書1【第一審(即決事件以外・裁判員裁判事件以外)】

書式4-1-4① H25.11.5版

提出日 年 月 日

弁護士

一般・スタッフ (登録番号)

機密性3

被告人	氏名			裁判所名	地方・簡易裁判所	支部
	事件番号	年()	号	選任日	年 月 日	
	調整	<input type="checkbox"/> 被疑者国選段階から担当		(起訴日)	年 月 日	
	罪名(罰条)					
*特別法犯については罰条を記載してください。						
事件の種類	<input type="checkbox"/> 単独 <input type="checkbox"/> 法定合議(<input type="checkbox"/> 重大合議(算定基準§11③)) <input type="checkbox"/> 裁定合議					
追起訴 (訴因変更等含む) <small>追起訴状など入手されている場合は、写しを添付してください</small>	<input type="checkbox"/> 有	①事件番号	年()	号	罪名(罰条)	
		②事件番号	年()	号	罪名(罰条)	
		③事件番号	年()	号	罪名(罰条)	
判決日	年 月 日					
判決主文	認定罪名		<input type="checkbox"/> 公訴事実と同一 <input type="checkbox"/> 別罪 罪名()			
	<input type="checkbox"/> 懲役	年 月	<input type="checkbox"/> 禁錮	年 月	<input type="checkbox"/> その他()	
	<input type="checkbox"/> 罰金	円	<input type="checkbox"/> 執行猶予	年	<input type="checkbox"/> 未決算入日数 日	
訴訟費用負担の別	<input type="checkbox"/> 費用負担あり <input type="checkbox"/> なし *費用負担の裁判が行われていない場合は「なし」にチェックしてください。					
公判出頭日	立会時間		備考		公判内容	
	*同日の午前と午後に公判が開かれた場合は、それぞれを分けて記載してください *「実質審理あり」以外の場合は記載不要		*注)参照の上、記載下さい。		*出頭した期日の内容に丸をつけてください	
	1	年 月 日	:	~	:	実質審理(あり/なし)・判決宣告のみ
	2	年 月 日	:	~	:	実質審理(あり/なし)・判決宣告のみ
	3	年 月 日	:	~	:	実質審理(あり/なし)・判決宣告のみ
	4	年 月 日	:	~	:	実質審理(あり/なし)・判決宣告のみ
	5	年 月 日	:	~	:	実質審理(あり/なし)・判決宣告のみ
6	年 月 日	:	~	:	実質審理(あり/なし)・判決宣告のみ	
注) 次の事項がある場合は、その旨備考に記載ください(①②以外でも公判時間と立会時間が一致しない理由があれば記載ください) ・休廷があり、休廷時間中に当該国選弁護事件について時間的拘束を受けていない場合は、その時間。 ・次のいずれかがある場合、その番号。①前の事件が長引き、開廷が遅れた。②閉廷後に引き続き3者で進行協議を行った。						
整理手続等	<input type="checkbox"/> 公判前整理手続 回(出頭日:)					
	<input type="checkbox"/> 刑訴規則178-10の打合せ 回(出頭日:)					
	<input type="checkbox"/> 期日間整理手続 回(整理手続きに付された日:)(出頭日:)					
その他の手続期日等	<input type="checkbox"/> 刑訴法226条・227条の証人尋問期日(出頭日:)					
	<input type="checkbox"/> 証拠保全期日(証人尋問 / それ以外の証拠調べ[])(出頭日:)					
	<input type="checkbox"/> 勾留理由開示期日(出頭日:)					
	<input type="checkbox"/> その他打合せ等期日(出頭日: 出頭内容:) 注: 進行協議など公判に関連する目的でなされた3者同席の打合せに限ります。 書面提出のみ・電話打合せのみの場合は該当しません。					
その他	<input type="checkbox"/> 事件記録の閲覧又は謄写をすることなく、第1回公判期日に立ち会った。 <input type="checkbox"/> 第1回公判期日の前日までに、被告人との接見、電話交通及び打合せを行うことなく第1回公判期日に立ち会った。					
判決以外の事由により終了	<input type="checkbox"/> 有 *解任、公訴棄却、正式裁判の取下げなど、判決宣告以外の事由により終了した場合は、「被告人国選弁護報告書2」の該当欄にも記載してください。					
その他加算事由	<input type="checkbox"/> 有 *重大案件、特別案件、特別成果、遠距離等接見など各種加算報酬請求については、「被告人国選弁護報告書2」に記載してください。					
費用等	<input type="checkbox"/> 有 *謄写・通訳人費用や旅費など各種費用請求については、「被告人国選弁護報告書2」に記載してください。					

法テラス
使用欄

補正日1

補正日2

期限徒過
理由

認・否

報告なし

* なお、ご記入いただきました個人情報、日本司法支援センターにおいて管理し、日本司法支援センターにおける国選弁護関連業務に使用する他、総合法律支援法・同施行規則及び契約約款に基づき、日弁連、所属弁護士会、関係機関等に情報を提供することがあります。また、被告人から請求があった場合、同様に情報を提供する場合がありますので、予めご了承ください。

弁護士 (登録番号)

提出日 年 月 日

機密性3

事件番号: 年()第 号 被告人名: _____

	重大案件	<input type="checkbox"/> 重大案件 *故意の犯罪行為により被害者を死亡させた罪で死亡被害者2名以上+整理手続に付された事件に選任	法テラス 使用欄
	特別案件	<input type="checkbox"/> 特別案件 *刑訴法第38条の3第1項第5号の規定に基づいて国選弁護人が解任された事件に選任	
特別加算	特別成果	<input type="checkbox"/> 無罪等 (詳細は別紙「特別成果加算(無罪等)請求書」に記載) (要疎明資料添付) <input type="checkbox"/> 国選弁護人の活動として嘆願書取得・賠償・示談活動を行った結果、これら成果を上げ、証する書面が公判において取り調べられた。(要疎明資料添付) *複数の被害者があり、異なる成果を上げた場合は、該当する成果全てにチェックをしてください。 <input type="checkbox"/> 減刑嘆願書取得 <input type="checkbox"/> 50%相当額以上の損害賠償 <input type="checkbox"/> 実質的損害賠償 <input type="checkbox"/> 私法上の和解契約成立 <input type="checkbox"/> 国選弁護人の活動として、次の申立て・請求を行い、認められた結果、被告人が釈放された。(要「裁判書謄本の写し」添付) *次の該当するものにチェックし、請求日など記載ください。 <input type="checkbox"/> 勾留決定に対する準抗告又は抗告の申立てを行い、勾留決定が取消され、被告人が釈放された。 <input type="checkbox"/> 勾留取消しの申立てを行い、勾留が取消され、被告人が釈放された。 <input type="checkbox"/> 保釈請求を行い、保釈許可決定を受け、被告人が釈放された。 請求・申立日: 年 月 日 釈放日: 年 月 日	<input type="checkbox"/>
	遠距離接見等	<input type="checkbox"/> 有 (詳細は別紙「旅費等請求書」に記載) * 管轄簡裁から目的地まで片道直線25km以上、又は最も経済的な通常の経路・方法によつての移動が片道50km以上の場合に、請求ができます。	<input type="checkbox"/>
費用	通訳人費用	<input type="checkbox"/> 通訳人費用につき、別紙「 <input type="checkbox"/> 領収書の写し <input type="checkbox"/> 請求書の写し」(要添付)のとおり、報告及び請求します。 * 法廷外における接見などの弁護活動に通訳を要し、通訳人費用がある場合に記載ください。	<input type="checkbox"/>
	謄写費用	<input type="checkbox"/> 有 (詳細は別紙「謄写料請求書」に記載)	<input type="checkbox"/>
	訴訟準備費用	<input type="checkbox"/> 有 (詳細は別紙「訴訟準備費用請求書」に記載)	<input type="checkbox"/>
	出張	<input type="checkbox"/> 有 (詳細は別紙「旅費等請求書」に記載) * 管轄簡裁の管轄区域以外での手続期日等への出頭のための移動が、管轄簡裁から片道直線8kmを超える場合に、請求ができます。	<input type="checkbox"/>
判決宣告以外による終了	*右の項目の該当する終了事由に、チェックしてください。 終了日: 年 月 日	<input type="checkbox"/> 解任 解任理由:刑訴法第38条の3第1項の()号 <input type="checkbox"/> 法5条・8条併合に伴う解任→移送後の引き続き受任: <input type="checkbox"/> あり <input type="checkbox"/> なし <input type="checkbox"/> 略式命令に対する正式裁判請求の取下げ <input type="checkbox"/> 公訴棄却	
上記の場合の終了時期及び活動	<input type="checkbox"/> 第1回公判期日後 *報告書1の該当欄にも記載ください。 <input type="checkbox"/> 選任後、実質公判期日なし(判決宣告期日のみ) *①から⑤に該当する活動があればチェックし、以下の活動以外の活動は該当欄に記載ください。 <input type="checkbox"/> 第1回公判期日前 注)1枚目から謄写料の請求ができます。 *①から⑤に該当する活動があればチェックし、以下の活動以外の活動は該当欄に記載ください。 <input type="checkbox"/> ①被告人との接見、電話交通又は打合せを行った。 <input type="checkbox"/> ②記録の閲覧又は謄写を行った。 <input type="checkbox"/> ③記録の閲覧又は謄写を行った上、記録を十分検討した。 <input type="checkbox"/> ④被告人との接見、電話交通又は打合せを行い、かつ記録の閲覧又は謄写を行った。 <input type="checkbox"/> ⑤被告人との接見、電話交通又は打合せを行い、かつ記録の閲覧又は謄写を行った上、記録を十分検討した。 *①④⑤にチェックした場合、次に該当するときはチェックをしてください。 <input type="checkbox"/> 実際には接見又は打合せをせず、これらの申入れ、又は、裁判所への意見書等の提出にとどまる。		

* なお、ご記入いただきました個人情報は、日本司法支援センターにおいて管理し、日本司法支援センターにおける国選弁護関連業務に使用する他、総合法律支援法・同施行規則及び契約約款に基づき、日弁連、所属弁護士会、関係機関等に情報を提供することがあります。また、被告人から請求があった場合、同様に情報を提供する場合がありますので、予めご了承ください。